

小太郎クン

サンキュッ

三鷹市 藤井 隆子

小太郎が初めて来たのは、二〇〇〇年一月。それ迄は娘の所で育てられていた。急病の娘が帰って来る迄の間、預かりの形で小太郎を迎えた。中々ゲージから出ようとしないう小太郎を「よいしょ」と外に出すと、怯えたまなざしで、一目散に押し入れに入り、「ガウー」とか「ウンニャーゴー」などと吠えた。

怯えと不安でいっぱいだったのであらう。

その日は仕方なく、押し入れの入口に水と餌皿を置いて様子を見ることにした。三日目の朝に、餌皿は空になっており、水も半分以上無くなっていた。家族一同安心した。以来彼は家族の仲間入りとなった。彼は以前

から居たように、大して広くもない家の中を、探検するように歩きまわり、その日その日居心地のいい所で過していた。ダイニングの椅子の上だったり、ベランダのガラスの所だったり、時にはキッチンマットの上で悠然と寝ていたり、「小太郎」と呼ぶと目をあき黒く丸い瞳で見あげていた。

彼の動行は時には家族を驚かせたり、笑いを取ったりで、彼のいる所には笑いと和みにあふれていた。

その生活振りは、毎々購読紙に投稿していたので、何回か紹介された。

ある夏の午後、玄関の網戸の前に座って、頼母し気にしてたのに、チャイムの音で自慢の瞳もうつろに、そして腰を落しての、押し入れへの逃げ込みの事件。又別の日は家中のどこにもいないので捜して、トイレに入るとマットの上で白い腹を上

しての大的字昼寝。加えてイビキ、寝言の大連発。ある夜、ベランダから脱走して、捜し廻っているとおとなりに入っており、そこでかつお節を頂き、ゆつくと夕飯を済ましていたり。

カーテンレールを渡っている途中で、レールをグニャリと曲げてしまったり。

一番心に残っていることは、先輩猫のミモザが腎不全で治療を受けている時、病床のそばで見守っていた姿に、家族は感動していました。

買物に履いて行く靴を探している、小太郎が加えて持ってきてくれたこと。ベランダに近くの野良猫が姿を見せると、「ここは来る所ではないよ」と言う風に声を出していた。事程左様に彼の存在、することなすことに、私達は和み、笑いそして元気をいっぱいもらった。奇行をするにしても真面目な顔でするので、彼の廻りは和み和み

でいっぱいであつた。

昨年の六月から足元の不具合で、数えて見れば長寿である。

猛暑を越えて頑張つて秋も過し、十二月に入ってから、私の布団のみで過すようになり、様々な思い出話を語り「楽しかったよ」と、私は言っていました。

十二月十四日、いつものようにトイレを済ませ、ベランダの所に行ったけど、すぐにおぼつかない足取りで戻って来て、バタリと横になり、次第に目が細くなり「ガウー」と三回程ないてコト切れた。

育ての親の娘を見送り「ジータン」をも見送り、私の二回の大手術の時も彼は居てくれた。何とか諸々が納まった昨年暮、討ち入りの日に、旅立って行った語つても語り尽くせない小太郎の思い出をたぐりよせて見た。涙も出ず、家を出る迄感謝のお題目をとなえていた。「コタ」二十四才の大往生の記である。

俳壇・歌壇

府中市 中村芳治

○力^{ちから}こめ 鐘つく僧侶 里の寺

○水面に 映るきらめき 春がすみ

○雪の夜^よは 唯^{ただ}々^{ただ}し^ずか 積^{つも}りゆく

小金井市 P・M

○野を跳ねて 遊ぶ蝶の白色に
ビーグルの尾先 想いまた涙ご朱印
始めました。

(府中本山のみ)



夏ごよみ

8 月	7 月	6 月	
8 / 10 孟蘭盆会 (旧盆)	7 / 13 孟蘭盆会 (新盆)		当山行事
8 / 23 処暑 ^{しよ} (水原秋桜子)	7 / 7 小暑 ^{しよ} 小暑なほ降りつぐ梅雨の おくれ哉(二月堂)	6 / 6 芒種 ^{ぼうしゆ} ●くちなしの花咲きそめし 芒種かな(三木)	二十四節気
8 / 7 立秋 ^{しゆ} ●みんなみん蟬立秋吟じ いでにけり	7 / 23 大暑 ^{たいしよ} ●兎も片耳垂るる 大暑かな(芥川龍之介)	6 / 21 夏至 ^し ●夏至の雨山ほととぎす 聴き暮し(田村木国)	祝日等
8 / 15 終戦記念日	7 / 20 土用入り 7 / 21 海の日	6 / 11 入梅 6 / 15 父の日	
8 / 9 長崎原爆の日	7 / 15 中元 7 / 7 七夕の節句 ^{せちく} (七夕)	7 / 2 半夏生 ^{はんげしやう}	
8 / 6 広島平和記念日			

動物たちの健康を願って

かどや アニマルホスピタル

院長 門屋 美知代

緑の美しい府中市で開業してはや九年が経過しました。

立ち寄っていただけることが幸せです。

大國魂神社の表参道に続くけやき並木と、府中農業高校の美しい桜がのぞめるこの場所が、毎年多くのワンちゃん・猫ちゃんが来院してくれ、健康のお手伝いをさせて頂けることにスタッフ一同、毎日喜びを感じています。特に当院の周囲には、ワンちゃんのお散歩に快適な公園も多く、当院がお散歩コースの途中であるため、ワンちゃんと一緒に毎日立ち寄られる飼い主さんもいらしたり、気軽に相談に

立ち寄っていただけることが幸せです。当院では動物に優しく思いやりのある診療をモットーにしており、スタッフには我が子、我が家族と同じ愛情を持つて接することを指導しています。特に得意分野は皮膚病です。この近年、人間と同様に犬・猫でもアレルギー・アトピーといった皮膚病が非常に多くみられるようになりました。人間や動物をとりまく日本の環境が衛生的になつてきたためにおこる現代病ともいえますが、いかに負担なくワンちゃん・猫ちゃんを治療

できるか、日々勉強しています。またその他、重要性を感じているのは予防医療で、人間同様に食事の問題、心の問題を解決し、いかに健康を維持しながらハッピーに生きるかを、お手伝いさせていただきます。

また、他に大切にしていることは、早期発見、早期治療です。獣医医療の進化により、動物も人間と同様に寿命が延び、白内障、歯周病、心臓病、腎臓病といった老令疾患が増加していますが、動物たちは話ができないため、ついつい問題の発見が遅れがちです。そのため、定期的（最低年一回）な健康診断（身体検査、尿、便、血液検査など）を行うことで、早期発見、早期治療につながります。また、検査結果は専門用語を極力おさ

え、資料などを用いて、わかりやすく説明させていただけるように心がけています。

そして、飼い主様とスタッフ間のコミュニケーションを大切にしながら、細心の受付対応、最深の看護、最新の獣医学を心がけ、動物と飼い主様に心から喜んで頂ける病院を目指し努力しています。

我々は皆、動物が大好きです！無病で健やかに過ごしていただける様、予防を第一にご指導させて頂いております。また、最新情報を常に導入し、身体に優しい治療法を一番に推奨させていただいております。より良い病院を作りあげるために、これからも頑張っていくきます。



肥満遺伝子

肥満しやすい体質は遺伝するため、親が肥満であれば子どもも肥満になる傾向があります。

実際、一卵性双生児の体重は相関関係が強く、双子の片方が太っていれば、もう一人も太っていることが多いようです。

人間の肥満は100以上の遺伝子が関係しています。が、日本の肥満は「ベータ3アドレナリン受容体遺伝



ながた内科クリニック

院長 永田 宏

子」「脱共役タンパク質1遺伝子」「ベータ2アドレナリン受容体遺伝子」の3つの遺伝子の変異と関係があるといわれています。

ベータ3アドレナリン受容体遺伝子に変異があると、脂肪分解やエネルギー消費がうまくいきません。

脱共役タンパク質1遺伝子に変異があると、摂取した食事をエネルギーに変える機能の効率がよくありま

せん。

ベータ2アドレナリン受容体遺伝子に変異があると、基礎代謝量が標準より多く、食べても太りにくいようです。

それぞれ肥満のメカニズムが違いますし、基礎代謝量にも差があるので、ダイエットにも有効な方法も違ってきます。

ベータ3アドレナリン受容体遺伝子に変異があると、お腹の周りに脂肪が付きやすく、脱共役タンパク質1遺伝子に変異があると、下半身に脂肪が付きやすく、ベータ2アドレナリン受容体遺伝子に変異があると、

ほっそりしています。

こうした体型の特徴から、それぞれ「リンゴ型」「洋なし型」「バナナ型」と呼

ばれ、ダイエット法も違います。

リンゴ型は炭水化物の摂取を抑えて糖質を燃焼するビタミンB1を摂取するといし、洋なし型は肉など脂質の摂取を控えて脂肪を分解しやすいビタミンB2を摂取してください。バナナ型はタンパク質の摂取と筋肉量の増強が必要になります。

この3つの遺伝子の変異は簡単にチェックできますから、自分がどのタイプか調べたうえでダイエットをするといいでしょう。健康にとつて肥満は大敵ですから、自分の肥満遺伝子のタイプを知ったうえで、科学的根拠のあるダイエットをしてください。



第43回 実践布教研究会 於 身延山久遠寺 平成25年5月31日

研 修



朝四時半からの「水行」は老体には
こたえました。

坪川 珪 山

見 学



「セピアペットケアスクール」(武蔵野
市)の皆さま(約60名)が来山、見学
されました。

●本山：東京都府中市浅間町2-15-1 〒183-0001
TEL.042-365-7676 FAX.042-336-3888
URL <http://www.jikeiin.jp>

●足立別院：東京都足立区加平1-14-3 〒121-0055
TEL.03-3628-7676 FAX.03-3628-7679

編 集 後 記

滝落ちて

群青世界

とどろけり (水原秋桜子)

今にも目前に滝がドドドドと
落ちてきそうです。情景の色彩が
鮮やかですね。

乍末筆、玉稿をいただいた皆様
に厚く御礼申し上げます。あわせ
て、ご自愛専一祈念申し上げます。

合 掌

慈 恵 夏季号 No. 47

平成二十六年六月二日 発行

発行者 永 田 恵 堂

編集者 長 岡 天 佑

発行所 一八三〇〇〇一

府中市浅間町二十五十一

宗教法人慈恵院 編集部

印刷所 山二印刷有限公司

府中市浅間町三十四一九
〇四二一三六一五二二